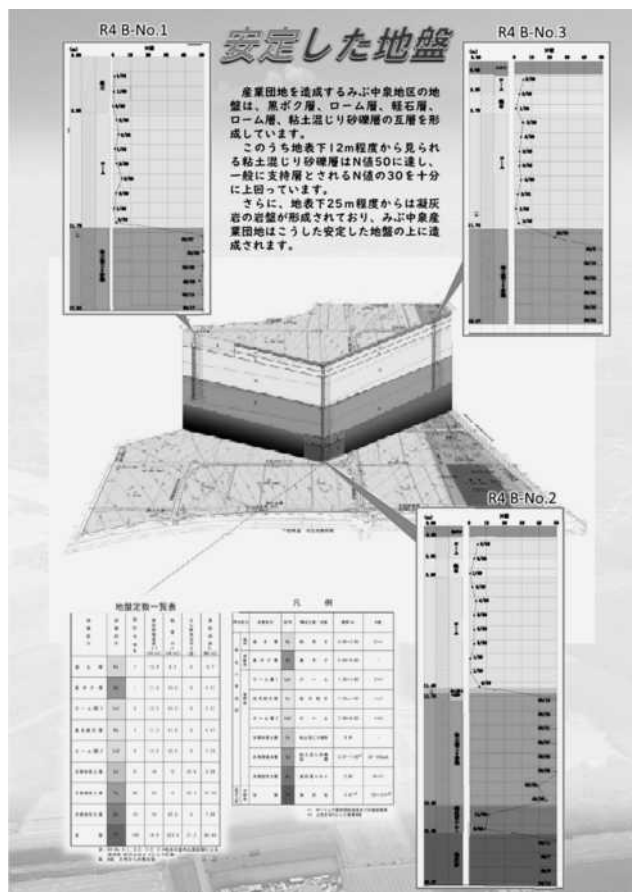


産業団地特集

みぶ中泉産業団地



災害に強くインフラ充実

みづの泉産業団地は25年度の予約分譲案内開始を予定している。団地面積は1万5000平方^{メートル}、分譲面積が15万4000平方^{メートル}。企業誘致に向け、首都圏へのアクセシビリティや災害への強さ、エネルギーインフラが充実している点を打ち出す。

栃木県南エリアで東京都心から90^分以内の位置する。北関東自動車道（IC）から約3・6^{キロメートル}、東北自動車道・鹿沼ICから約7・2^{キロメートル}と、高速道路網が充実している。

浸水想定区域外に立地するため、洪水浸水の危険性が低い。地盤の硬さを表す「N値」は地表下12^{メートル}程度で50に達し、大

型建造物の荷重にも耐える水準となっている。

エネルギー関連は近隣で特別高圧電力の送電線が整備済み。隣接する県道沿いには東京ガスネットワーク（東京都港区）中庄管が埋設され、安定した都市ガス供給が見込める。

栃木県企業局はこれら強みの専門的なリフレットを作成。企業の開発担当やゼネコンに訴求す

栃木県 整備加速

災害に強くインフラ充実

型建造物の荷重にも耐え得る水準となっている。

あしかが久保田産業団地



あしかが久保田産業団地は27年度の予約分譲案内開始に向け、栃木県企業局による開発が進む。

北関東3県を結ぶ国道50号沿線に位置し、東北自動車道・佐野藤岡インターチェンジ（IC）から約12キロ、北関東自動車道・佐野田沼ICからは約15キロの好立地が魅力だ。既存の久保田産業団地東側で、開発面積は22万3000平方メートル、分譲面積が16万7000平方メートル。群馬、栃木の両県にまたがる両毛地区にあたり、生産年齢人口は隣接市町で約44万人と労働力も確保の優位性が見込める。

足利市は企業の立地需要が旺盛で、あしかが久保田産業団地は同市の早川尚秀市長が23年10月の市営地の福田富一知事へ売却を要望した。市が開発を進める。近隣のあがた駅北産業団地と合わせ、企業立地の受け皿を確保する狙いだ。県は基礎調査を経て、24年12月に事業主体を県企業局に決定した。

両毛地区で需要旺盛

那須高林産業団地



那須高林産業団地のパース図

東北・首都圏の玄関口

那須塩原市は東北自動車道・黒磯板室インターチェンジ（IC）から約5キロの「那須高林産業団地」第8区画（2万1000平方メートル）を分譲中だ。東京、仙台までそれぞれ約150キロに位置し、首都圏に加え東北エリアの販路開拓にも使える点や、分譲価格が1平方メートルあたり9100円と栃木県南エリアなどと比べ安価な点をアピールする。

同団地は2020年に市内8カ所目で26年ぶりの新団地として造成された。計8区画で、団地面積は18万2000平方メートル、分譲面積は10万9000平方メートル。

特別工業団地のため、立地企業は緑地整備が不要。加えて、市の条例により市民の雇用や脱炭素への取り組みなどを要件に、固定資産税相当額が最大6年交付される。1人当たり30万円の雇用奨励金や、用地取得価格の20%の奨励金も交付し、企業立地と雇用を呼び込む。

栃木県で新しい産業団地の造成、分譲が進んでいる。経済産業省の2023年の工場立地動向調査結果によると立地件数は全国5位、立地面積は全国4位と企業の立地需要は旺盛だ。10万平方メートル程度と大面積の用地需要も増えているといい、栃木県企業局は企業ニーズに応える新しい施策を打ち出す。

選ばれる産業団地を整備

― 県内産業団地の造成、分譲の動向を教えてください。――

「栃木県企業局以外では、栃木インター産業団地（栃木市）や小山第四工業団地第三区（小山市）など、県南地域を中心に販売状況は好調で、分譲すれば立地企業が決まる」状況だ。栃木県土地開発公社が上三川町で新産業団地の基礎調査を行い、足利市や真岡市など市町も団地造成に取り組んでいるが、おおむね予約分譲の段階で立地企業が決定している。

「県企業局では現在産業団地3カ所の開発を進めている。鹿沼インター産業団地（鹿沼市）は第2期予約分譲を終え全区画で立地企業が決定し、

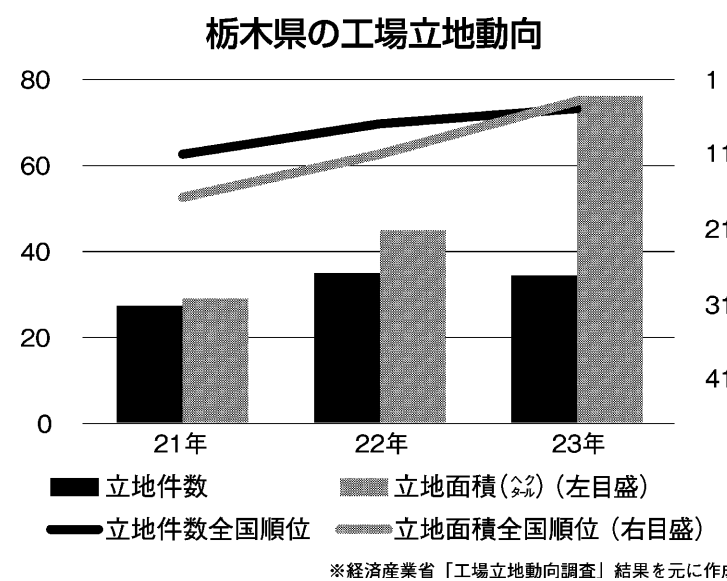


栃木県企業局長
小林宣夫氏

ね、予約分譲の段階で立地企業が決定している」「県企業局では現在産業団地3カ所の開発を進めている。鹿沼インター産業団地（鹿沼市）は第2期予約分譲を終え全区画で立地企業が決定した。みぶ中泉産業団地（壬生町）は用地取得が9割程度進み、25年度に予約分譲案内を開始したい。あしかが久保田産業団地（足利市）は24年12月に事業主体が企業局に決まった。27年度に予約分譲案内を開始できるよ。これから計画的に開発を進める」

「鹿沼インター産業団地は立地予定企業の要望もあり、できるだけ早期に引き渡してできるよう努めている。みぶ中泉産業団地は企業の開発担当やゼネコンなど向けに、浸水想定区域から外れていることや地盤の安定性、特別の高圧の送電線が整備されている点など、専門的な内容のリーフレットを試行的に作成した。同団地はアクセス性に加え、災害リスクが小さい点でも条件がそろっている。バ

複数区画まとめて分譲



※経済産業省「工場立地動向調査」結果を元に作成

た。しかし、最近では企業局や栃木県の東京事務所に、10万平方メートルの面積の用地に関する問い合わせが増えてきている。そこで、企業ニーズに応じ、どれか一つの区画を分譲するのではなく、複数区画をまとめる選択も可能とし、場合によって（区画間の）道路を整備しないなど販売方式を工夫する。まず、みぶ産業団地で3区画分の計11万平方メートルを上限に導入する予定だ」

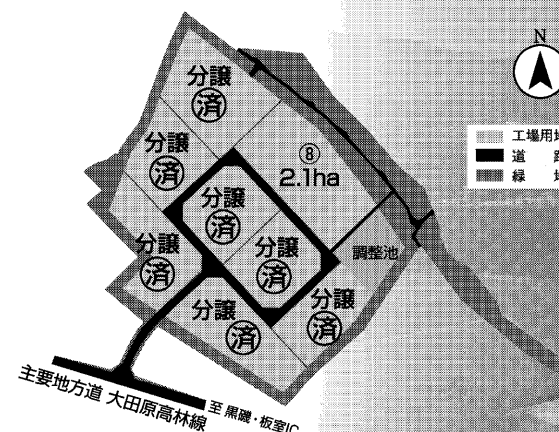
— 今後の産業団地に求められることは。

「企業ニーズをしつかり把握できるようにいろいろなチャンネルでくみ取り、選ばれている産業団地を整備していくことが重要だ。区画パターン選択方式もその一つ。現在手がけている3カ所の後にも、次の産業団地を提供できるように、計画的に進めたい」

カーボンニュートラルに取り組む企業に最適

那須高林産業団地

自然豊かな 絶好のロケーション



企業立地を全力サポート

- カーボンニュートラル特例 奨励金交付期間を延長
- 固定資産税相当額を最大 6年間交付
- 市民の雇用（正社員）創出に対し1人30万円を交付
- 企業立地に伴う用地取得費の20%を交付
- 栃木労働局との雇用対策協定で人材確保を支援

抜群の魅力

- ・栃木県内でリーズナブルな 9,100円/㎡
- ・進出企業の取得用地に緑地不要（特別工業団地）
- ・東京と仙台の中間に位置し自然災害が少なくBCPに最適
- ・地下10m以内でN値50を確保できる安心の地耐力
- ・日量約500tの良質な地下水を利用可能（水質基準15項目全適合）
- ・東北自動車道「黒磯板室IC」から車で約5分
- ・JR東北新幹線「那須塩原駅」から車で約10分

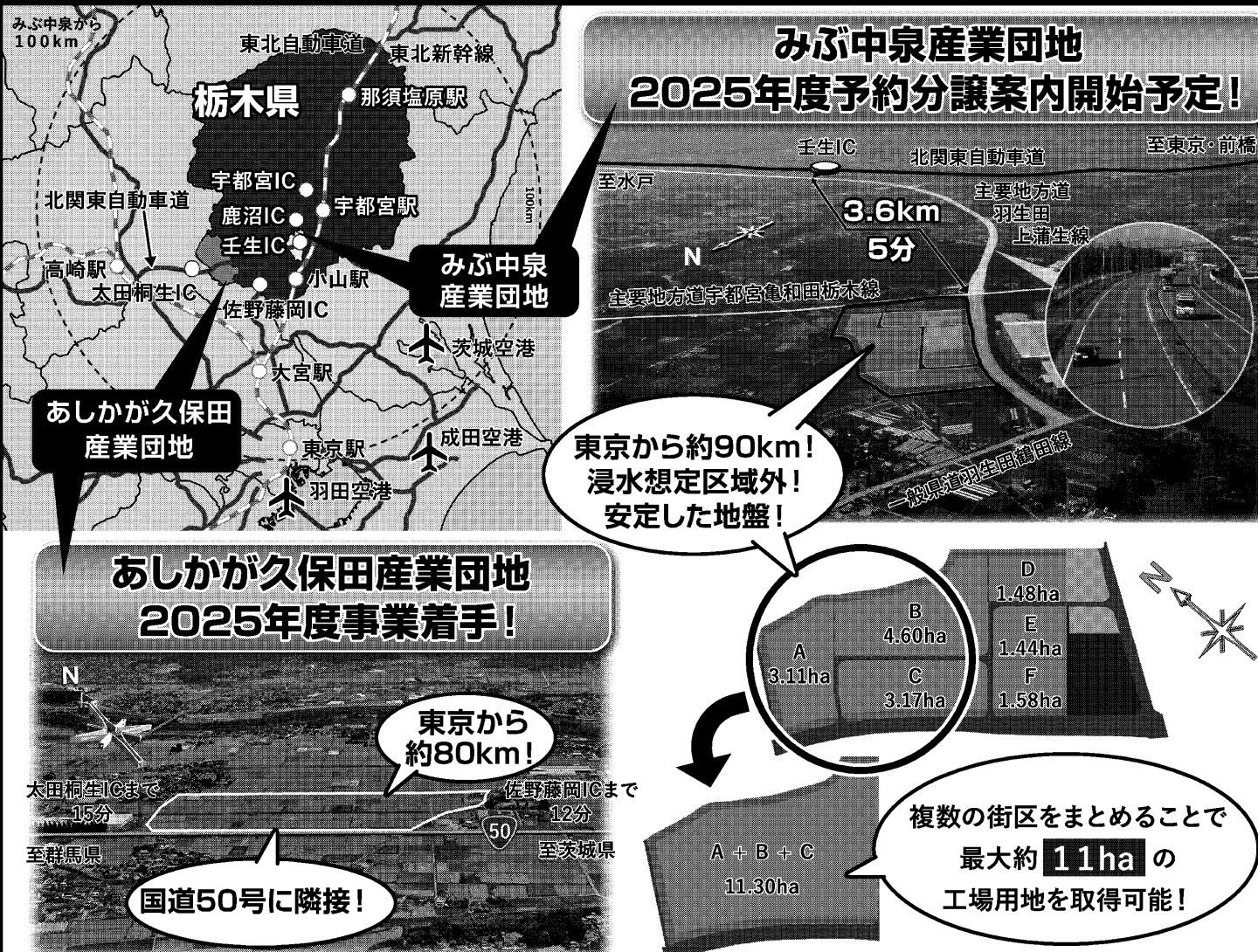
残り1区画!大好評!
ご相談やお申し込みはお早めに!!

所在地	栃木県那須塩原市高林
全体面積	18.2ha
分譲面積	10.9ha(うち2.1ha分譲中)
都市計画	非線引都市計画区域
用途地域	無指定
建築基準	建ぺい率:60%
	容積率:200%

お問合せ

那須塩原市 産業観光部 商工振興課 工業係 TEL0287-62-7130
〒325-8501 栃木県那須塩原市共栄社108-2 FAX0287-62-7223 E-mail shoukou@city.nasushiobara.tochigi.jp

抜群の交通アクセス！栃木県の新しい産業団地をご紹介します



奈良県企業局
地域整備課

〒320-0031 栃木県宇都宮市戸祭元町1-25 企業局H
TEL: 028-623-3818 FAX: 028-623-3826
<https://tochigi-kigyokuyoku.com/> E-mail kigyoyudo@pref.tochigi.lg.jp

